

基本計画においては、「施設整備の基本方針」のもとに、設定と畜頭数から施設規模を設定し、現施設を稼働しながらの最適配置計画を策定した。

今後、基本計画案を基に、市場関係者及び関係諸機関との協議・ヒアリングを通してより具体的な検討と精査を加えて基本設計を策定し、施設整備を確実に実現化しなければならない。

以下、基本計画での策定事項と今後の課題を、分類毎にとりまとめた。

分類	項目	基本計画での設定事項	今後の課題
敷地・建物本体に関する課題	有効活用検討地の利用形態について	本計画においては、コンビニエンスストア・加工センター・加工センター付直売所の検討例を提示した。	法的規制等の検討を行う。
	建基法上の一棟扱い	事前相談により、大動物棟・小動物棟・本館棟を連絡通路で結ぶと一棟扱いとなる。	基本設計時において、より詳細な検討が必要。
	関連施設の規模及び施設仕様	関連施設の位置及び施設規模(床面積：2,500 m ²)のみ設定。	市場関係者との合意形成と具体的協議による施設内容の整理。
施設計画(内部)に関する課題	本館1階の将来転用スペース	具体的な活用形態は想定されていない。スケルトン状態への改修対応とする。	スケルトン状態にするための既存RC内壁の撤去範囲の設定。既存の冷蔵設備の活用の方策も探る。
	改修本館棟のセミナー室の利用形態	本館棟2階にセミナー室を設定。	セミナーの利用内容の設定。展示コーナーの検討。調理教室の可能性…等。
	本館棟の改修及び仲卸棟撤去について	仲卸棟の撤去を前提として、1階を仲卸事務所、将来転用可能部2階を既存事務室の改修として計画した。	仲卸棟の撤去を前提としており、利用者と十分な検討と、どの程度まで改修を行うか検討が必要。
	厚生施設の整理	食堂は配置済み。	厨房を設置するかなど何処までの設えとするか設定。
	セミナー室、見学者通路について	セミナー室、見学者通路を設定した。	運用方法の検討。
	部分肉加工、内臓処理作業員の更衣室の設定	本館棟2階に、大動物部分肉加工、小動物部分肉加工、内臓処理作業員用の更衣室兼休憩室のエリア設定を行った。	人数の設定(男女別構成比)、シャワー・浴室の設定、休憩室の設えの設定。
作業動線・作業工程に関する課題	作業動線の確立	本館棟から大動物棟、小動物棟1階の作業場までの動線は本計画で設定。	作業場内の動線や各作業ポジションへのアクセス方法、また物流動線や廃棄物との交差汚染防止の考え方等の精査。
	SRM(特定危険部位)搬出手順	全体平面図レベルにおける物流動線の設定	廃棄物動線計画の中でも、SRMに関しては特定危険部位と指定されており、何処で摘出し、何処でどのように保管し、誰が管理するかを確定する必要がある。
	解体作業工程の検討	処理頭数に対して作業工程を設定。	作業工程に関する具体的な協議と意見交換による検証。
	新施設へのHACCP手法の導入	施設ハード面でHACCP衛生基準に沿った汚染・非汚染区画の段階的設定。	ソフト面での衛生管理基準の適用の具体的方策。衛生管理マニュアルの策定。
輸出に関する課題	輸出対象国について	設定していない。 ※他都市の事例として、輸出認定に関する質疑を厚生労働省本局に問い合わせても返答が無いので、稼働後の査察まで不明との事。	対象国毎に基準が違うので、ハード面の対応させるには出来るだけ早い段階で輸出対象国を確定する必要がある。また、輸出可能な生体出荷者は限定される。
	内臓処理について	衛生的な処理が出来る諸室(梱包室等)を設定した。	内臓処理の方式(作業工程)を輸出国に準拠する必要がある。
	結露防止に関しての検討	結露防止の為にデシカント空調方式を検討した。	デシカント空調方式は高価である。効率的な結露対策が必要。
	放血時の血液による他のと体への汚染防止について	対米輸出食肉を取り扱うと畜場等の認定要綱に準拠するため吊り放血とした。	吊り放血は現況の寝かせ放血より血の抜け具合が悪く、肉質に悪影響を及ぼすといわれる。(血斑の発生)
	搬入枝肉について	現況と同じく搬入枝肉対応とした。	輸出用の枝肉または、南港市場でと畜解体された枝肉と搬入枝肉が混在しないように管理する必要がある。(以上、近畿厚生局より)
	取引形態について	輸出対応の場合、基本的に相対取引となる。	南港市場は中央卸売市場であるため、せり取引が基本である。対米輸出の場合は相対取引となるため、公正かつ合理的な取引を責務としている南港市場としては、取引形態の検討が必要となる。
	輸出についての効果や問題	対米輸出対応を想定し、高度衛生処理が可能な設備を設定した。	イニシャルコスト、ランニングコスト、維持管理コスト等の増加となる。またその分の対価があるか明確ではない。 また、高度衛生対応や作業ポジションの増加により、と畜解体に時間を要する。